

戦時中の軍隊での経験、空襲や、学徒動員、疎開など、戦時中の貴重な体験談をうかがったり、ご寄稿頂いた内容を『子どもたちに伝えたい こんなことがあったよ』という昔語り文集として発行してきました。鹿沼市内の小・中・高校にも少部数ですが配布してきました。

いつの時代も人々は一生懸命、日々の暮らしを営んでいます。特に戦時中、人々は、生と死を分けるような過酷な環境の中で必死に生きてきました。何不自由のない現在の子どもたちは、まだ生きておられる高齢者が実際に経験した「飢え、生活の貧しさ、恐怖」など、そんなに大昔のことではなく、実際にあった体験者の話を想像豊かに読んでみてください。そしてこんなに豊かな、平和な日本の、自分の暮らしや環境をもう一度確認してみてください。比較すれば、平和な、恵まれた環境のありがたさに改めて気づくでしょう。思ったことは何でも口に出せる心の自由さも大切なことです。物の豊かさ、心の自由さ…今では当たり前ですが、当たり前でなかった時代だったのです。この平和で自由な世の中がずっと続くよう、私達は努力していく必要があると思います。

そういう先人の苦労や困難をねぎらい、感謝の気持ちも忘れてはならないと思います。体験談を読んで、ご意見やご感想などをお寄せいただければ大変うれしく思います。

- ・体験者の記憶に多少の間違いなどがある場合はご容赦ください。
- ・すでに亡くなられた方も含まれています。

- ・No.1：2013年（平成25年）2月発行
- ・No.2：2014年（平成26年）3月発行
- ・No.3：2015年（平成27年）3月発行
- ・No.4：2016年（平成28年）3月発行
- ・No.5：2017年（平成29年）2月発行
- ・No.6：2018年（平成30年）3月発行
- ・No.7：2019年（平成31年）2月発行
- ・No.8：2020年（令和2年）2月発行
- ・No.9：2021年（令和3年）2月発行